

# 議会報告会 報告書

令和7年11月28日

大竹市議会

議長 北地 範久 様

班 名 C班

班 長 藤川 和弘

議会報告会の実施状況について、次のとおり報告します。

## 1 開催日時

令和7年11月11日（火曜日） 18時30分～20時00分

## 2 開催場所

アゼリアおおたけ

## 3 参加人数

19人

## 4 担当班議員名

班 長 藤川 和弘

副班長 小出 哲義

班 員 山代 英資、中野 友博

## 5 報告会次第

(1) 開会あいさつ

(2) 議会からの報告

総務文教委員会

「家庭用防犯カメラ等の購入費・設置費補助金について」

「西国街道の整備について」

生活環境委員会

「手話言語条例の制定について」、「補聴器購入助成について」

議会運営員会

「岩国基地における空母艦載機の着陸訓練に関する意見書の提出  
について」

広報広聴特別委員会

「議会情報の発信（SNS、議会だより）について」

(3) 意見交換

(4) 閉会あいさつ

## 6 議会からの報告についての主な質疑応答

(回答した質疑)

特になし

(回答しなかった質疑)

特になし

(意見・要望等)

特になし

## 7 意見交換

(回答した質問)

Q：議会だよりを見ると、議員審査で反対する議員が少ないです。

A：委員会に付託される議案もあり、各議員が質問や意見を交わしています。結果、反対はしていませんが議論は行っています。

(回答しなかった質問)

Q：人口問題について、44,000人に届こうかという状況から、今や25,000人を切ろうとしています。市としては、どのように人口を増やすつもりでいるのですか。

Q：白石の山側の市営アパート跡地の活用方法について、宅地としては無理でも、子供たちがボール等を使って遊べる広場等に利用はできませんか。

Q：デマンド型乗合タクシーについて、地区ごとに導入を決定するのではなく、もっと広い地域での導入を考えることは難しいですか。

Q：大竹駅前広場にステージが出来ているが、年間でどのぐらい活用するのですか。また、エレベーターを降りてからタクシーまでの距離が長いので非常に不便です。

Q：各自治会の掲示板が新しいものがあつたり古いものがあつたりします。古いものは街の景観を損なうので、非常にもったいないと感じます。きれいな掲示板を設置することで街の印象が変わるのではないですか。

(意見・要望等)

・市の公共事業についての予算の使い方について、もっと、国や県に要望書を提出するなどして、上手に活用してほしい。

・デイサービス等の施設を使いやすいように集約するなどの方法を考えてほしい。

- ・市の排水設備（新町ポンプ場）について、工法を見直すなど、早期に実現できる方法を模索してほしい。

- ・防犯カメラを家庭だけではなく、公の場所にも増やしてほしい。

- ・大雨の際、元町2丁目は下水管が逆流してトイレが使えなくなります。改善も必要ですが、なぜそのようなことが起きるのか原因を知りたいです。これまでも説明を求めてきましたが、明確な説明がなく困っています。

- ・高齢者の買い物支援対策について、移動販売や生協など、どのような選択肢があるのか情報発信をしてほしい。

- ・新町2丁目の集会所は民家を借りています。しかし、来年3月で契約が切れるため次の場所を探しています。新しく建てたりすることはハードルが高いと思いますが、日常の活動が継続できるようにしてほしい。

- ・自治会や民生委員などのなり手不足と役員の高齢化、固定化といった課題があります。自治会の活動も縮小傾向であり、現在の子ども達は、自治会の恩恵を受けておらず、成人後も加入しない可能性が高いです。広報配布も負担となっており、自治会を退会される方も多いです。自治会への助成制度を見直して欲しい。

- ・ゴミステーションがカラスの被害にあっています。ボックス型のゴミステーションを市で設置して欲しい

## 8 気付きや反省点

- ・議会報告に対して質疑が1つも出なかったため、防犯カメラの補助金制度を再度説明して、利用のお願いをしました。

- ・議会報告に対する質疑応答まで従来どおりの対面形式で行い、意見交換会では、趣旨を説明し、テーブルを3つに分けて、3グループで対面式質疑形式ではなく、円卓フリーディスカッション形式の意見交換を行いました。

- ・少人数で、一人一人の距離が近いことの利点として、全ての人に発言の機会が多く与えられ活発な意見交換ができました。時間の経過が短く感じられ、結果、多くの参加者から「楽しかった」との声を頂けました。